

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報

# 月形町

## 2006年7月号



### JA女性部の店「かざぐるま」オープン

## 7月のこよみ

(大) 文月 (ふみつき)

7月7日に牽引・織女に詩歌の文を供える風習があることから、こう呼ばれています。

- 1日【国民安全の日・安全週間】
- 2日【半夏至】夏至から11日目、7月2日ごろをいう
- 7日【小 暑】暑熱がいよいよ盛んになるのでこういわれています
- 17日【海の日】
- 23日【大 暑】暑熱がもっとも甚だしいという意でこう呼ばれています

盛夏・お身体ご自愛ください

## 今月の行事予定

- 20日 ・一日ホクレン
- 25日 ・第6回 理事会
- 29日~30日  
・第23回 つきがた夏まつり





# 月形花き生産組合 産地フェア開催



月形花き生産組合（阿部 憲一組合長）は、札幌花き園芸において「月形の花フェア」を二十六日から三十日の間で行いました。

このフェアは、本年度より変更となった規格の周知や共撰品の紹介等を市場関係者に広くPRする事が目的で、フェア当日は、花き生産組合役員、JAも札幌花き園芸に赴き、積極的にPR活動を行っていました。

セリ前の時間を利用し、阿部組合長は「規格の変更、共撰品増加等生産者も危機感と向上心を持って取り組んでいる。今後も目揃い等を実施し、期待に応えられるような花を送るのでよろしくお願ひしたい」と挨拶を行いました。

フェア期間中は、月形の花について市場関係者からアンケート等を行い広くPRする事ができました。フェアで展示していた切花は場所を変え、札幌市内の東急ストア内で七月二日まで消費者向けに再度展示を行いPRを行いました。



# ダイナマイト すいか 出荷始まる



果菜生産出荷組合は、二十五日、黒皮スイカの「ダイナマイトスイカ」を果菜集荷施設に初出荷し、翌二十六日には、市場で初セリにかけられ、木箱入り秀3L一玉が一万円の最高値を付けました。

初出荷したのは、南札一横井 廣實さんで、規格6L〜3L三十個を出荷し、昨年の初出荷時期より五日遅い出荷となりました。

今年のダイナマイトスイカの出来具合について横井さんは、「着果は良かったが、低温と日照不足のため生育が遅れて心配したが、色合いも良く、糖度ともに十分」と話していました。



# 南中空知三JA（びばい・みねのぶ・月形町）

## 役員研修会開催

空知管内JAびばい、JAみねのぶ、JA月形町で組織する南中空知三JA組織強化研究会は六月十六日、美唄市民会館でJA北海道中央会岩見沢支所の石崎護支所長と、JA北はるかの木下一巳組合長を講師に招き研修会を開いた。参加者は三JAの理事、監事と職員合わせて六十人。開会にあたり、同研究会の会長である、JAびばい・林晃組合長は「三JAの役員が一堂に会し初めて開催する研修会となった。これを契機に、三JAの方向性を示すきっかけにしたい」と挨拶した。

研修会では、JA中央会の石崎支所長が空知管内のJAを分析し、現状と動向を報告。①JA主導の農地集積、②農地保全対策の実施、③効率的な事業体制の整備、④人情と非情を兼ねた人材の確保が、これからJAに求められると強調した。

次に、JA北はるかの木下一巳組合長が、JA合併の経緯を講演し「合併は大変だが、農業を取り

巻く状況を見ると合併のメリットは大きい」と三JAの役員にエールを送った。

同研究会は二〇〇四年十月に発足。これまでは、基本的事項の研究が進められてきたが、今後は組織強化研究会から合併検討委員会への移行に向け協議がなされる予定。現在は、八月から開催予定の組合員懇談会に向けて幹事会と専門部会で説明する資料を作成中。



児童と仲良くカシャ！



部員仲良くカシャ！

### フォトニュース



月形の花どうですか！！  
(札幌花き園芸(株) 月形産地フェア)



農薬容器回収

# J A 青年部・女性部

## 道内視察研修行こ

J A 青年部の道内視察研修が六月十六日に行われました。

今回の視察先は、北海道立上川農業試験場と旭川市農業センター（花菜里ランド）を訪問し、栽培技術や新品種の情報、研究試験ほの視察等を行い、知識向上と部員交流の場を持つことができました。



## 札幌栄西児童会館と交流

J A 青年部は、六月十日、数年前より交流のある札幌栄西児童会館の児童たちと田植えの体験を行いました。当日は、児童会館の敷地内に観賞田（約一坪）を作り、児童たちが直接稲を植えていきましました。田植え体験終了後、青年部員と児童たちで交流会を行い、親睦を深めました。今後は、秋に部員のほ場において稲刈り体験を行う事となります。



## 女性部農産物直売所「かざぐるま」オープン

女性部の店「かざぐるま」が六月十七日、国道275号線沿いのエコーコープ果菜直売所横に本年もオープンしました。

店先には、「風車」や女性部員手作りの看板、丹精込めて作ったたくさんの野菜等が並べられ、オープンを飾りました。

今後の予定は、十月中旬までの土日の午前中の営業となります。



## 農協中堅幹部養成学校

学生募集予告 大卒・専門学校卒大歓迎

# 北海道農協学校

- 60名
- 1カ年、全寮制
- 高卒以上24歳未満男子
- 試験日：12月14日・15日
- 願書受付：9月17日～

お問い合わせ・資料請求

〒069-0834 江別市文京台東町43

## 北海道農協学校入試係

(J A カレッジ) Tel 011-386-7502

全道の農協へ

平成14・15年度

100%就職

# お 知 ら せ

6月19日に月形町農業確立対策協議会委員会が開催され、平成17年度の事業報告・収支決算報告・監査報告と平成18年度の事業計画(案)・収支予算(案)・賦課金徴収方法(案)について協議・承諾されました。それを受けて同日に農事組合長会議が開催され報告されました。

皆さんから、賦課金として頂いております17年度収支決算は下記の通りと成っております。

平成18年度の賦課金徴収方法は、水稻40円/10a、転作20円/10aを7月28日に納入願う事となります。

後日、個別にご案内いたしますので、宜しくお願い申し上げます。

## 平成17年度 月形町農業確立対策協議会収支決算書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

### 収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
賦 課 金	742,627	736,797	5,830	水田 510,511 転作 226,286 合計 736,797
雑 収 入	2	1	1	貯金利息
繰 越 金	217,371	217,371	0	平成16年度より繰越
合 計	960,000	954,169	5,831	

### 支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
中央行動経費	140,000	150,300	10,300	10/25～・11/15～
全道・地区大会経費	45,000	0	45,000	
負 担 金	753,000	696,300	56,700	地区・道米対負担金他
通 信 印 刷 費	12,000	4,720	7,280	協議会案内・負担金依頼
雑 費	10,000	3,822	6,178	会議賄い
合 計	960,000	855,142	104,858	

収 入	支 出	次年度へ繰越
954,169円	- 855,142円	= 99,027円

## 水稲

七月は、病害虫防除や幼穂形成期など栽培管理では最も重要な時期です。この時期の管理により秋の収量や品質が大きく左右されます。

気象・土壌状況や病害虫発生をよく観察し、適正管理に努めて下さい。

### 一、幼穂形成期からの水管理

前歴期間や冷害危険期の水管理が、その年の籾数や千粒重を大きく左右します。表一は平年の前歴期間と

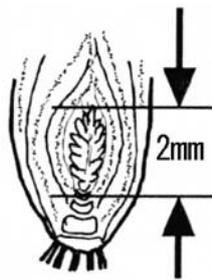


図1. 幼穂形成期

表1. 平年の前歴期間及び冷害危険期

市町名	育苗様式	ほしのゆめ		きらら397	
		前歴期間	冷害危険期	前歴期間	冷害危険期
岩見沢	中苗	7/4~7/15	7/15~7/26	7/5~7/17	7/16~7/28
	成苗	6/30~7/11	7/11~7/22	7/2~7/13	7/13~7/24
美唄	中苗	7/2~7/12	7/13~7/23	7/4~7/14	7/15~7/25
	成苗	6/27~7/7	7/8~7/18	6/30~7/10	7/11~7/21
三笠	中苗	7/2~7/10	7/11~7/21	7/2~7/10	7/15~7/25
	成苗	6/27~7/7	7/8~7/18	6/29~7/9	7/10~7/20
月形	中苗	7/4~7/14	7/15~7/25	7/6~7/16	7/17~7/27
	成苗	6/30~7/10	7/11~7/21	7/3~7/13	7/14~7/24

空知普及センター作況ほデータ参考

### 二、病害虫

#### ① いもち病

いもち病の発生は、稲の生育初期から、穂の形成期にかけて、葉や穂に発生し、稲の生育を阻害し、収量を減少させる。特に、穂の形成期に発生すると、穂の形成が不十分になり、収量が大幅に減少する。発生防止には、適切な水管理と、病害虫防除が重要である。

表2. 葉いもち病早期発見のポイント

時期	平均気温が20度で、 降雨があった5~7日後
観察のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年いもち病が発生したほ場</li> <li>・ 窒素過多で出来過ぎの稲</li> <li>・ 水田内の補植用苗の残り</li> <li>・ 風当たりの少ない露の乾きにくい場所</li> <li>・ ゴミ上げた風下の畦のふち</li> <li>・ 「ほしのゆめ」等いもち病に弱い品種</li> <li>・ 水田内に入って確認する</li> </ul>

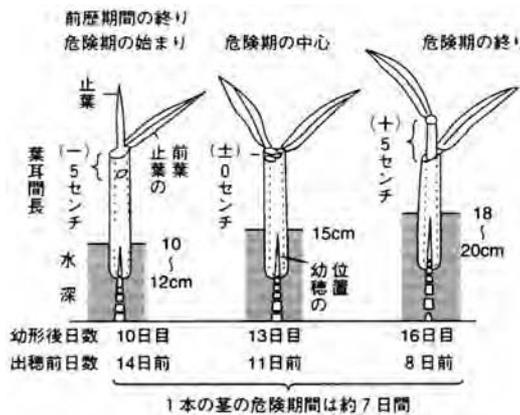


図2. 冷害危険期の水管理

冷害危険期です。幼穂形成期(図一)を確認して適正な対応を行いましょ。ここ数年、高温年においても七月上旬に最低気温十五度を下回る日が見られます。前歴期間(幼穂形成期から十日間程度)は、幼穂の伸長に合わせて最大十cmを目標に徐々に深水にします。冷害危険期(前歴期間終了後十日間程度)は水深を十八~二十cmに保つよう努めましょ。

BLASTAM)等を活用し、予察を実施しましょ。予察に当たっては表二を参考に重点的に観察しましょ。

#### ② カメムシ

(アカヒゲホソミドリカスミカメ)

耕種防除のため七月九日~十六日に一斉草刈りを実施しましょ。水田・転作畑の畦畔や雑草地、道路、河川敷等の草刈りで卵や若齢幼虫の減少を図ります。カメムシはスズメノカタビラを最も好んで生息してましょ。小麦収穫後のほ場は、麦わら処理後、鋤込むなど速やかに雑草の処理を行いましょ。

#### ③ イネドクオイムシ

六月下旬から産卵が本格化しましょ。一株に二卵塊以上確認した場合は、ふ化直後ドロが大きくなる前に防除を実施しましょ。

#### ④ フタオビコヤガ

近年、発生の増加が見られます。六月中旬から第一回の幼虫発生が見られます。上位二葉の食害など、被害が大きい場合は防除を検討しましょ。

## 畑作

### 一、秋まき小麦

本年は融雪の遅れや春先の低温・日照不足で生育が遅れています。このまま推移すると、収穫がかなり遅れる見込みです。

#### ● 収穫作業のポイント

作業が円滑に進むようにコンバインや乾燥施設の点検・整備を事前に済ませておくようしましょ。  
① 成熟期に達したほ場は、こまめに子実水分を測定し、収穫適期を把握する。

#### ② 子実水分は成熟期以降急速に減少するので、表一を参考に水分が三十%程度に達したら速やかに収穫を開始する。

③ 収穫は生育の進んだほ場を優先し、倒伏や雑草の多いほ場は別刈りとする。

#### ● 立枯病に要注意

近年空知管内でも、連作ほ場に立枯病の発生が見られます。立枯病は出穂期から乳熟期頃に白穂が見られます。発病株はつぼ状に発生し草丈が低く、早期に枯れ上がり、容易に引き抜けます。立枯病は土壌伝染性の病害のため薬剤で抑えることはできません。防除法としては耕種的な対策をしっかりとりましょ。① 連作を避け、最低三年以上は小麦を作付けしない。② サブソイラ等で心土破碎を行い排水性を高める。③ 耕起深は少なくとも三十cm以上は確保する。

### 二、豆類の管理

#### ● 中耕と除草

開花後の中耕は根を切断する恐れがあるので禁物です。最終の中耕は開花前までには終わらせておきます。収穫時に雑草やわい化病株が混入すると汚粒が発生しましょ。雑草は株元や株間に残りやすいので、除草や手取り除草を行います。雑草対策は除草剤処理だけでは十分ではなく、手取り除草と合わせた総合的な対策が必要でましょ。

表1. 子実水分の1日当たり減少率(%)

子実水分	減少率	気象条件
40%まで	15%	-
40%以下	5~6%	高温・晴天

●追肥

根粒菌の着生が不良で窒素の供給が少なく、葉色の極端に薄いほ場や転作一年目や豆類の作

付がほとんどないほ場では追肥が必要で

す。追肥時期は大豆では開花始め、小豆では第三本葉展開期に窒素成分量で十アル当り五kg程度を施用します。(硫酸では二十kg又は尿素で十kg)

●病害虫の防除

七月に入ると病害虫の活動が活発になります。早期発見で適期防除のためにほ場を良く観察し、発生動向に十分注意して下さい。(表二を参考)

表2 豆類の主な病害虫と防除薬剤

区分	病害虫名	発生時期	農薬名	倍率	使用回数	使用時期
大豆	べと病	6/下~8/中	カーゼートPZ水和剤	1,000	3回以内	収穫45日前まで
			トクチオン乳剤	1,000	3回以内	収穫45日前まで
	ツメクサガ	7/上~9/上	エルサン乳剤	1,000	2回以内	収穫7日前まで
小豆	さび病	7/上~8/中	ジマンダイセン水和剤	400	3回以内	収穫30日前まで
	茎疫病	6/下~8/中	ジマンダイセン水和剤	400~600	3回以内	収穫30日前まで
	ハダニ類	7/上~8/中	ダニトロンフロアブル	2,000	1回以内	収穫7日前まで
ニッソラン水和剤			2,000~3,000	2回以内	収穫14日前まで	

き芽の整理を早めに行います。また、収穫の終わった花房より下の葉を摘葉し、株元の通気性を確保します。涼しいハウス管理を心掛けることが、病気の予防と減農薬につながります。

二、「葉かび病」に注意

収穫が進むと同時に着果数が増えるこの時期から、葉かび病が発生しやすくなります。樹に負担がかかり、草勢が落ちると発生を助長するので、かん水・追肥を遅れずに行いましょう。

三、マルハナバチの管理

受粉作業に活躍してくれる「マルハナバチの管理」には十分注意しましょう。巣箱は、風通しの良い場所に置き、直射日光が当たらないように寒冷しゃ等で日陰をつくりましょう。受粉活動に適した温度は、十七〜二十八℃です。マルハナバチ使用の際には、ハウスの両サイドや出入口にマルハナネット(網目四mm)を必ず使用しましょう。

四、害虫の物理的防除方法

夏季はアザミウマやアブラムシが多発します。このような害虫は農薬だけでは防除しきれないことが多いので、物理的な防除方法を実施しましょう。

- ①シルバポリによるハウス外周の被覆・外部からの侵入を防ぐため、ハウスの外部周囲にシルバポリ(幅一・二m)を敷くと光の反射により害虫が方向感覚を失い侵入しにくくなります。ポリは風で飛ばされないようにピン等で固定します。

②有色粘着盤・有色粘着テープの設置

・有色粘着盤や有色粘着テープを設置す

ると害虫が色に誘引されて捕殺できま

す。設置数は、有色粘着盤の場合、一坪当たり三枚程度、テープの場合は外側のベッドに1枚づつ設置します。

◆アスパラガス(露地栽培の管理)

一、立茎候補枝の選び方

立茎候補枝は、茎径八〜十二mmのものを選びましょう。目安としてはたばこの太さ(概ね八mm)から女性の小指(概ね十二mm)を目標にして下さい。残す本数は、ハウスより病害の影響を受けやすいので四〜六本位にしましょう。

二、追肥及び土寄せ

追肥は、窒素成分で六kgを目安に行います。畝間に施用しテラーで耕起しながら株元に土を寄せると除草の効果もあります。

三、病害虫防除

ハウス栽培同様、ヨトウムシ、アザミウマ類が多発しやすくなるので注意しましょう。露地栽培は特に立枯病が発生しやすいので、立ち枯れ症状が見られたら抜き取りましょう。

②生育障害や品質低下を招かないためには、かん水や分追肥を適正に行い、良品質花きの生産に努めて下さい。

二、露地花き類

①露地栽培のきく、ゆり、グラジオラス、りんどう、草花類などは、乾燥が続くと伸長不良やポリウム不足となります。また、保水性の劣る土壌では養分欠乏など発生することがあるので、適切なかん水をしましょう。

②土壌からの水分蒸散を抑制するために、敷きわらなどの粗大有機質を利用したマルチを行うとよいでしょう。

三、球根花き類

①球根養成の花ゆりの摘蕾は遅れずに行い、適正な分追肥によって球根の肥大促進を図りましょう。

②球根栽培は、ウィルス病株の抜き取りを引き続き徹底します。

四、採花と調製

切り花の開花は、気温の上昇とともに進みやすいため、咲き過ぎに注意し、市場要望に応じた「切り前」で適期に採花します。また、採花後の鮮度低下も速くなるので、涼しい環境で迅速な水揚げや鮮度保持処理をしましょう。

五、秋切り花き類の定植

秋切り作型のストック、きんぎょそう、ラクスパイ等の定植は、活着の促進と初期生育を良くするため、遮光とかん水などを適切に行います。また、前作物の残肥に注意し、土壌診断に基づく適正施肥に努めましょう。

野菜

◆トマト

一、栽培管理

暑い時期に入る七月は、わ

花き

一、施設花き類

①高温期を迎えます。高温対策として積極的な換気を行うとともに、遮光・遮熱資

材を活用して下さい。

# オープンがざぐるま

オープン 平成18年6月17日(土曜日)  
18日(日曜日)

オープン後の営業 6月24日～10月中旬頃まで  
毎週 土曜日と日曜日のみ  
営業時間 午前8時～午後12時

体育館

滝川方面

国道275号

当別・札幌方面

至 月形町内

メロン直売所

ソフトクリーム

かざぐるま

花き集荷  
場入口

こめ工房  
入口

月形町  
こめ工房

私たちのお店はここにあります。  
花の苗、野菜の苗、  
季節に応じた新鮮野菜や花を  
直売しています。みんなで一生懸命  
育てた野菜や花でみなさまのお越  
しを、お待ちしております。

**募集!!**

組合員の方で、販売したい  
野菜などが、ありましたら  
担当までご連絡下さい。

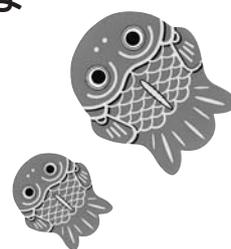
問い合わせ先

J A 月形町 業務部営農推進課  
電話 0126 - 53 - 3400

# ミリオン定積キャンペーン 貯めよう100万円！

**期間：7月10日～7月31日**

あなたも毎月の積立で100万円にチャレンジしてみませんか？  
例えば、結婚資金・旅行資金・住宅資金等いろいろな  
ライフスタイルのために！  
是非この機会にJA定期積金をご利用下さい。



## プランの一例

積立期間	毎月の積立金額	満期受取額(税引後)
3年(36回)	28,000円	1,009,866円
4年(48回)	21,000円	1,010,470円
5年(60回)	17,000円	1,023,111円

この他にもいろいろなプランがありますので、窓口担当者にご相談下さい。

## ミリオン定積のご成約

(給付契約額100万円以上)

で契約期間中月形メロン進呈致します。

7月下旬から8月上旬頃進呈致します。



●/▲ JA月形町(月形町農業協同組合)

電話 53 - 2111 (代表)

# 理事会だより

## 第五回理事会議案

(六月二十七日開催)

報告第一号 平成十八年度  
五月末現在組合員の動向  
について

報告第二号 平成十八年度  
五月末現在財務状況につ  
いて

報告第三号 平成十八年度  
五月末事業計画・実績対  
比について

報告第四号 内部審査結果  
について

報告第五号 平成十七事業  
年度分JAバンク基本方  
針に基づく「経営状況に  
関する事項の報告」につ  
いて

報告第六号 町内五団体親  
睦パークゴルフ大会の開  
催について

報告第七号 平成十八年度  
米の生産目標数量及び作  
付面積取りまとめについ  
て

報告第八号 平成十八年産  
米出荷推進契約状況につ  
いて

議案第一号 平成十八年度  
信用限度の設定について

議案第二号 平成十七年度  
事業分信用事業及び財産  
の状況に関する説明書類  
の設定について

議案第三号 債権償却要領  
の廃止および資産の償却  
・引当基準要領の一部改  
正について

議案第四号 残留農薬にか  
かわる販売中止回収費用  
保険の加入について

議案第五号 出資金持分譲  
渡および減口の承認につ  
いて

協議案第一号 平成十八年  
度役員研修旅行の実施に  
ついて

## こんにちは農民連盟 6月

5日・小平 忠正連合後援会各プロ  
ック代表者会議 書記長

9日・第3回拡大執行委員会  
委員長・副委員長・書記次長

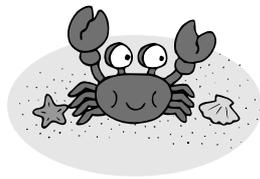
19日・月形町農業確立対策協議会委  
員会 四役  
・四役会議 四役  
・農事組合長会議 四役

26日・グリーンパートナー推進協議  
会全体会議 委員長  
・常任委員会 常任委員

## ホクレン スタンド情報

ハイオク	144	円/ℓ(税込み)
レギュラー	134	円/ℓ(税込み)
軽油	114	円/ℓ(税込み)
灯油	83	円/ℓ(税込み)

(7月1日現在)



## 農協文庫

## 7月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。  
買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課まで連絡下さい。

### 新顔野菜の天然レシピ

著者 chef's V

最近、見かけるプチヴェール、ズッキーニ、チコリなどの新顔野菜。有名レストランのシェフが、これらの野菜を使ったおいしいレシピを紹介。新顔野菜をもっと身近に感じられ、気軽に家庭でも楽しめます。

### 踊る「食の安全」 農薬から見える日本の食卓

著者 松永和紀

近年、日本のわさび生産量が減っているが、その大きな要因は使える農薬がほとんどないため。食の安全を脅かす不安要因とされる農薬の実態と意外な事実を解説し、昔のイメージにとらわれた誤解を解きます。

### 点心名人の餃子指南

著者 茂手木章

多くの名店の点心調理長を勤めてきた、点心名人による餃子づくりの虎の巻。焼き餃子から水・蒸し・揚げ餃子の作り方まで徹底指導。皮やあんづくりから焼き方の極意まで、秘伝のワザでおいしさアップ!